

- 柏市では、高齢者の方々が住み慣れた地域でいきいきと暮らしていけるように、多様な主体による支えあいサービス（生活支援・介護予防サービス）や居場所が利用できるような地域づくりを、介護保険の財源を使って支援しています（生活支援体制整備事業）。
- 豊四季台地域では、柏市・社協をはじめとする多様な連携体制のもと、豊四季台地域支えあい会議、豊四季台地域ささえ愛実行委員会を設け、住民主体による地域づくりを展開しています。



（実行委員会の様子）

（直近の活動内容）

項目	日程	内容・議題など
豊四季台地域ささえ愛実行委員会	7/4(木), 8/1(木), 9/5(木), 10/3(木) ※毎月第1木曜午前中に開催	・困りごとを解決するネットワークづくり ・継続的な居場所づくりを目指した企画イベント開催 ・町会単位の助け合い団体立ち上げの支援
居場所カフェ	10/8（火）	・男性をターゲットに、音楽、映画等をきっかけに継続的な仲間づくりを目指すカフェを試験実施（17名参加）
さんあい夏まつり	7/13（土）	・団地ふるさと祭りにあわせた周知啓発（450名参加）

地域の困りごとを解決するネットワークづくり

豊四季台地域支えあい会議として作りませんか？

「豊四季台地域さんあいネットワーク」

2019.9.5 豊四季台地域
ささえあい会議実行委員会

(1) 趣旨

これまでの議論を踏まえて、地域の困りごとや課題を受け付け、解決する豊四季台地域ならではの**ネットワーク**を、**具体的な形**にしていきたいと考えています。

(2) 実行委員会としてすべきこと

困りごとの処理は、お互いが協力して解決にたどり着いている例が今でもたくさんあります。この動きを地域全体に広げていく、より**色んな人に関わって強固なもの**にしていく必要があると考えています。

例えば、**困りごとをキャッチするアンテナ役を増やす**、**困りごとの受け皿となる体制をしっかりと作る**、**困りごとのつなぎ先（解決策）を増やす**、といった取組みが考えられます。実行委員会として、より積極的に関われるような体制も、あわせて検討していきたいと考えています。

(3) これからの進め方

実行委員会には既に多様なメンバーが参加しています。**ネットワークWGを中心に、実行委員会メンバー全体（住民、市、社協、西口地域包括支援センター、UR…）が一丸となる話し合い**を進めます。

次のさんあい祭りで報告することを目標に、スケジュールを立てていきたいと考えています。

※ 主な検討事項

- 相談を受け付ける支援機関の体制
 - ・ 支援機関同士の事務局的役割をどうやって担っていくか。
 - ・ 支えあい実行委員会としてどのようなかわり方をもっていか。
- 相談を受け付けやすい体制づくり
 - ・ ふる協、町会・自治会や民生委員への説明（支えあい懇談会、）
 - ・ 地域の民間事業者への説明、住民への周知方法
- 困りごとを解決していくために
 - ・ 地域資源情報の整理（居場所、各種サービス）
 - ・ マニュアル・ルールづくり、個人情報の共有のあり方、地域での見守り



豊四季台地域さんあいネットワークのイメージ

